

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科		
科目名称 [英語名称]	技術者倫理 [Ethics in Technology]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	710006	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	長田 隆/岡崎善三			学位授与の方針 との関連	DP2(2)		
授業概要	<p>本授業の目的は、技術者に求められる役割、社会的責任・法的責任・科学技術的視野・倫理観の視点からとらえた学びを通して、技術者として自覚や責任感を養う能力を身につけることを目指します。</p> <p>技術者倫理では法令や科学技術発展の経緯についての理解が必要です。更に技術者倫理が企業・自治体・団体等のコミュニティの中で、健全な活動を行うことの重要性について理解するとともに、自らが将来所属するコミュニティにおいて倫理的行動が出来るようになること、及び昨今発生した技術者倫理に反する事例について、情報収集並びに善悪の判断を身につけられることを目指します。</p>						
関連する科目	履修前に受講することが望ましい科目：「食品衛生法及び関係法令」						
授業の進め方と方法	生物学領域の身近な生命倫理領域から学習を進め、なるべく多くの倫理事例について、考える授業中心に行って行きます。						
授業計画	<p>1 回 生命倫理①(臨床・疫学研究)</p> <p>2 回 生命倫理②(動物実験倫理)</p> <p>3 回 生命倫理③(遺伝子組換え技術・幹細胞と再生医療) 基本知識の習得</p> <p>4 回 事例検討 生殖医療 代理母出産</p> <p>5 回 事例検討 遺伝子診断 選定性遺伝病</p> <p>6 回 事例検討 事故事例①</p> <p>7 回 事例検討 事故事例②</p> <p>8 回 事例検討 企業の社会的責任(トラブル対応)</p> <p>9 回 事例検討 製造物責任(賠償責任)</p> <p>10 回 事例検討 環境安全(生態系保全) 様々な事例を自分なりに考え考察する。</p> <p>11 回 組織と個人</p> <p>12 回 技術者倫理とは</p> <p>13 回 技術者の責任と道徳</p> <p>14 回 技術者の資格</p> <p>15 回 技術者の責任と道徳</p>						
授業の到達目標	<p>技術者としての自覚や責任感を養う能力を身につけること。</p> <p>技術者としてコミュニティの中で、健全な活動を行うことの重要性について理解し、倫理的行動が出来るようになること。</p> <p>技術者として、技術者倫理に反する事例について善悪の判断が出来る能力を身につけること。</p>						
授業時間外の学修	<p>提示した資料をよく読み、自分なりの意見・考察を持って授業に臨むこと。また、時事問題について、情報の収集を行って来てください。</p>						
課題に対する フィードバック	試験後に解答を提示し、解説します。		評価方法		定期試験80点、課題または小テストを2回(合計20点)		
テキスト	パワーポイントを使用して授業を行う。資料は講義前に配布します。						
参考書	授業の中で適宜紹介します。 インターネット記事や新聞記事を通じて昨今発生している不祥事について把握しておいて下さい。						
備考							